

研究構想シート	学校名	浜田市立旭小学校
	氏名	船津 咲子
A 研究主題 「学びをつなぎ、深める子どもの育成～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指して～」		
B 研究の目的 自らの学びをこれまでの学びや他者の考えとつなぎ、さらに深める子どもを育成するための、個別最適な学びと協働的な学びの在り方を明らかにする。		
C 子どもの実態  ○自分たちで課題を見つけて解決しようとするができる。  ○新しいことに挑戦しようとする気持ちが育ってきている。  ○他の学年と前向きな関わりができるようになってきた。  ○みんなにとってよりよい解決策を考えられるようになってきた。  ▲学習面の意欲が続かない。すぐにあきらめてしまう。  ▲友達の考えを聞くだけで終わってしまい、深まりがない。  ▲自分に自信がない。	E 手立て・内容（研究仮説）  ①カリキュラムマネジメント 子どもの学びをつなぐ、目的意識・相手意識の明確化 →学びへの意欲の向上、意欲の継続  ②個別最適な学び 課題の選択、学び方の選択、ICT活用、図書館活用、振り返りの工夫、等  ③協働的な学び 対話による学びの深化、ICT活用 ※②③は一体となっていく	D めざす子どもの姿  ○目的意識をもって楽しみながら学び続けられる子  ○自分に合った学びを見つけられる子  ○他者との関わりの中で、自分の学びを深められる子
	F 検証方法  ○年2回の児童アンケート（5月、2月）  ○児童の振り返りの検証  ○児童の見取り	
	G 研究計画  4月：研究主題の設定、研究の見通しを立てる。 5月：各自で取り組む教科等を決め、カリキュラムマネジメントについて考える。 ↓ 1学期の授業実践  8月：中間発表（1学期の実践と2学期に向けて） ↓ 2、3学期の授業実践  2月：成果発表会（研究のまとめ）	